

研究公開文書

研究名：当院の全腹腔鏡下子宮全摘術に対する手術時感染予防抗菌薬の検討

研究の概要：

全腹腔鏡下子宮全摘術に対する手術時抗菌薬として、婦人科で従来用いられてきたセファゾリンとセフメタゾールでは術後感染の発症率に差が生じるかどうかを判断するために、当院で手術時抗菌薬を変更した時期のデータを収集し、後方視的研究を行う。

本研究により手術時抗菌薬選択の妥当性を検討する。

研究対象：

2017年4月から10月までに当院で全腹腔鏡下子宮全摘術を行った症例を対象とする。

研究責任者：

小田原市立病院 産婦人科 野口結

研究実施期間：2021年当院倫理委員会許可日-2023年3月31日

連絡先（本施設代表者）：

小田原市久野46 小田原市立病院産婦人科 平吹知雄

TEL 0465-34-3175（代表）